



平成 28 年 3 月 4 日

各 位

会社名 株 式 会 社 ミ サ ワ
代表者名 代表取締役社長 三澤 太
(コード：3169 東証第一部)
問合せ先 取締役管理部長 鈴木 裕之
(TEL. 03-5793-5500)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向をふまえ、平成 27 年 12 月 9 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 1 月期連結業績予想の修正 (平成 27 年 2 月 1 日～平成 28 年 1 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 8,120	百万円 210	百万円 200	百万円 90	円 銭 12.90
今 回 修 正 予 想 (B)	8,080	80	56	△74	△10.43
増 減 額 (B - A)	△41	△130	△144	△164	—
増 減 率 (%)	△0.5	△62.0	△61.1	—	—
(ご参考) 前期実績 (平 27 年 1 月期)	7,641	646	662	369	59.10

2. 修正の理由について

売上高につきましては、昨年 8 月に実施した一部商品の値上げの影響や、家具のセット販売率低下を主な要因として、当初予想 8,120 百万円から下方修正し、8,080 百万円といたします。

営業利益、経常利益につきましては、上記の要因に加え、ポイント利用実績の増加に伴い当第 3 四半期連結会計期間で見積もったポイント引当金 57 百万円より残高が増加することとなり、新たに 51 百万円の積み増しを行い、合計 108 百万円のポイント引当金を計上しました。また、株主優待引当金に係る会計処理について、制度導入後一定期間が経過し適切なデータの蓄積により、将来使用されると見込まれる金額を合理的に見積もれるという判断に至ったことに加え、株主数の増加や株主優待による値引きの重要性が増したことを受けて、平成 28 年 1 月期第 4 四半期より株主優待引当金 102 百万円を計上しました。以上の要因により、営業利益は当初予想 210 百万円から 80 百万円に、経常利益は当初予想 200 百万円から 56 百万円に下方修正いたします。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の要因等による将来減算一時差異の増加を受けて回収可能性を評価した結果、当初予想 90 百万円から下方修正し、△74 百万円といたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上